
戦女神番外編～魔神アムドシアスの野望～

アヴィエス

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

戦女神番外編〜魔神アムドシアスの野望〜

【Nコード】

N4852H

【作者名】

アヴィエス

【あらすじ】

二つの回廊の終わり…そう呼ばれる世界には二つの世界の神や種族が住まう世界。一つの世界の神は現神と呼ばれ、人々の信仰を集め。一つの世界の神は古神と呼ばれ、人々から大いに恐れられた。そんな神々に匹敵する力を持つ魔神。その一柱である魔神アムドシアスの戦いが始まる。

一話 魔神アムドシアス

1章 魔神アムドシアス

深い森林と乾燥地帯に覆われた地。

ここはラウルバーシユ大陸ケレイス地方。

この地には様々な種族の国が乱立している。

力持つ種族の多いこの地には人々から最も恐れられる神に匹敵する力を持つモノ魔神が多くいる地方でもある。

この地方の東端・ガンナシア部族領に突如、轟音が響き渡る。部族の人々は驚き続々と外に飛び出していく轟音は依然として鳴り止む気配もなく、やがて上空から聞こえてくる事に人々は気付いた。

人々が空を見上げると、二つの人影が戦っているのが分かる。

二つの影がぶつかり合う度に辺りには轟音が鳴り響く凄まじい力のぶつかり合いに人々は恐怖におののいた

影の主は一人は青く長い髪を靡かせ踊り子の様な衣装の美女で、ハイシエラという昔からこの地に住む魔神だった。

そして、ハイシエラと互角に渡り合うもうひとつの影もまた、魔神だった。

ハイシエラと同じように青い髪に知的な顔の美女だ。しかし、彼女は頭に一本の角を持ち、一見して普通のヒトとは違う事が分かる。

「ふつ、お主では到底我には敵わぬ。傲慢の角を無くさぬ内にサッサと自分の巢に変えるが良いのう」

長髪の美女・ハイシエラは喋りながら長剣を振るう。長剣には魔力が込められ、衝撃波となつて一角の美女へと向かって行く。

「貴様、舐めているのか！」一角の美女はそう叫び右手を一閃すると衝撃波とぶつかり合い相殺した。

「ほう、思ったよりやる様だの。気に入った。貴様、名は何と言う。」

ハイシェラは手を止める事なく尋ねた。

一角の美女は其をいなしながら答えた。

「覚えておくがいい。我こそはソロモン72柱が一柱、魔神アムドシアス」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4852h/>

戦女神番外編～魔神アムドシアスの野望～

2010年10月20日19時09分発行